

いぬはりにこ

vol.

11

キラリンペーパーで
宇宙人を作ろう

なみなみペーパーで

野菜畑ができました！

作りたい！気持ちを応援する
描画用品NEWアイテム

Inuhariko Topics

バチバチ痛い静電気から
園児の笑顔を守りたい

貴園は安全ですか？
気になる場所の危険を予防

文化作品のある風景
心に響く、
園児たちのハーモニー

Creator's voice

tupera tuperaインタビュー

ワクワクが飛び出すとおきのおまじない

tupera tupera インタビュー

ワクワクが飛び出す とおきのおまじない

何が出てくるかわからない！ おもちゃ箱&ビックリ箱をひっくり返したようなtupera tuperaワールド。子どもも大人も一歩足を踏み入れた瞬間、たちまちワクワクの魔法にかかってしまいます。

絵本やイラストレーション、立体作品など、幅広い分野で活躍している、tupera tuperaの亀山さんと中川さんのアトリエを訪ねました。

——一度聞いたら忘れられない、ユニット名の意味は？

亀山さん ちよっと不思議な、おまじないの言葉。音の響きや語呂でつけたオリジナルの造語です。ワークシヨップを開くとき、子どもたちと一緒にこの呪文を唱えます。

——tupera tuperaが作品を生み出す手法とは？

中川さん 私が大学でテキスタイルを専攻していたこともあり、最初は布小

物の作家として活動していました。そのうち布以外のお仕事もいただくようになり、布でアップリケしていた感覚で、紙を切って貼り合わせる切り絵の手法を取り入れるようになりました。

——デジタル全盛の時代、お2人の手作りの作風は新鮮ですね。

中川さん 特にこだわりはないのですが、2人で作業するのに、切り絵はびつたりの方法なんです。始めに絵を描き、それを切り抜いたものを「こうした





tupera tupera

2002年よりユニット活動を開始。絵本、イラストレーション、工作、布雑貨、立体作品、アニメーション、ワークショップなど幅広い分野で活躍。(亀山達矢 Tatsuya Kameyama 1976年三重県生まれ。武蔵野美術大学油絵学科版画専攻卒 / 中川敦子 Atsuko Nakagawa 1978年京都府生まれ。多摩美術大学染織デザイン科卒) <http://www.tupera-tupera.com/>

「こんな感じはどう?」と、実際に手で動かしながら話し合えるので、お互いが納得できる形に仕上げられます。——今や切り絵にとどまらず、絵本や工作、立体作品、映像作品など、活躍の場は広がる一方ですね。

亀山さん 「これしかできない」と制限をせず、おもしろそう、やってみたいと思うことには、挑戦しています。いろいろな仕事の機会をいただくことで、可能性がどんどん広がっていることを実感しています。

——ユニットのよさとは? それぞれの役割は決まっていますか?

亀山さん 花や小動物などかわいらしいモチーフは中川が、ちよっと毒気のある(笑)ユニークなモチーフはぼくが率先して進めることはありませんが、基本的に役割分担はありません。何かを制作するとき、まずはお互いのアイデア出しから始まります。自分の構想やイメージを相手に伝え、OKが出なければ先に進めない。時間はかかるけれど、ぼくたちにとっては、作品を生

み出すためのとても大事なプロセスです。1人じゃない、ユニットのよさは、作品にひねりが入ること。世界が広がり、選択肢がふえることだと思います。——全国でワークショップ活動を展開していますね。

中川さん 「街」「海」など、いろいろなテーマで幼稚園や美術館などでワークショップを開いています。私たちのこだわりは、事前のセットづくり。テーマに合わせて、街の風景や海のジオラマなどを前日から制作・準備します。参加者たちは当日、このセットを見て想像をふくらませ、自由な発想で制作に取り組んでいます。

亀山さん 全国各地でたくさんのお親子とふれあえるのは、とても楽しいです。それに、すごい才能を感じる作品に出会えて驚くこともありますよ。

——今後の目標を教えてください。

中川さん これからも一定のワクにとどまらず、私たち2人が楽しんでできることを、どんどん追求していきたいと思っています!



定期的で開催しているワークショップでの1ショット。この日のテーマは、ダンボール箱で、へんてこ合唱団をつくってみようというもの。子どもたちの想像の世界がぐんぐん広がります。



切り絵などの作業に使用する紙類は、色や種類ごとに分類し、使いたいときにすぐに取り出せるよう、わかりやすく引き出しに入れてあります。



中を開くと蛇腹のページが出てきたり、“音”を自由に想像できたり、ユーモアたっぷり。絵本にも独自の感性がふれています。



2人が愛用しているハサミ。このハサミから、切り絵をはじめとするたくさんの作品たちが、この世に生まれてきました。





モザイク星人



スターゲスト星人



クリスタル星人



キラリンペーパーで宇宙人を作ろう

インタビューページに登場したtupera tuperaが、描画素材「キラリンペーパー」を使って、お面作りに挑戦！遊び心いっぱいの宇宙人ができました。

※素材の詳細はP7にございます。



スパーク星人



「光る素材って、なんだか心が惹かれるよね」「キラキラを見て、すぐに宇宙人が頭に浮かびました」と話しながら、制作を進める2人。切ったり貼ったりしているうちに、ユーモラスな宇宙人たちが次々に生まれます。

●用意するもの

はさみ、のり、キラリンペーパー、Wカラー工作紙、色紙、グロリアモール

ボクノ カオヲ
ツクッテ ミヨウ!



クリスタル星人



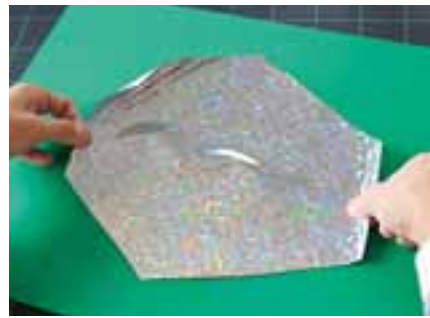
モザイク星人

ヒョウジョウハ
ジユウニ クフウシテネ



5

これでお面のベースは完成！ここからは好きな素材を使って、楽しく自由にデコレーション！どんな顔ができるかな？



1

キラリンペーパーを、顔の大きさぐらいの好きな形に切り、糊でWカラー工作紙に貼る。輪郭のスペースを残して貼るのがポイント！

いろんな表情にデコレーション！

グロリアモールや色紙を使って、デコレーションしてみよう！工夫次第でいろいろな表情の宇宙人ができるよ。



鼻の下にはおヒゲをくるりん。なんだかエラそう？ エッヘン。



黄色と黒の色紙を丸く切って重ねたら……ギョ口目のできあがり！



グロリアモールで、もじゃもじゃ眉毛ができちゃった！



両面のWカラー工作紙だから、裏面の色を見せてもおもしろい。



2

1の真ん中にタテの折り目(谷折り)をついたら、一旦開いて工作紙を切り、お面の輪郭を作っていく。



3

2を二つ折りにし、鼻と口の位置を決めて切り込みを入れる。切り込みから鼻筋と唇の折り目をしっかりつけます。



4

鼻と口を、折り目に沿ってキラリンペーパー側に押し出したら、目の部分を丸く切り抜いておく。



キャベツ



きのこ



りんご



にんじん



かぶ

なみなみペーパーで 野菜畑ができました!

神奈川県平塚市にある松風幼稚園の年中さんたちが、「なみなみペーパー」を使って、野菜畑の作品づくりに挑戦しました。

※素材の詳細はP7にございます。

どんな野菜を作ろうか?

園児たちは昨年、園内の畑でなすやミニトマトなど本物の野菜を育て、収穫しました。その経験をもとに「なみなみペーパー」を使って、野菜畑をつくる」という制作テーマが決定。一人が一つ、自分の好きな野菜を作り、畑に見立てたセットに飾り付けていきます。にんじんやキャベツ、トマトにぎのこ、かぶ。「野菜っていろんな種類があるね」制作前、図鑑や絵本を見ながら、みんなで野菜のことを研究しました。

なみなみペーパー初挑戦!

園児たちは初めて手にする「なみなみペーパー」で、野菜作りを開始。たとえばトマトは、赤色の「なみなみペーパー」をクシャツとしわをつけて手でちぎり、スチロール製の器に貼り付け、緑の紙でヘタをつけます。「なみなみペーパー」の特長は、独特の波目加工。そのため、折り紙よりしつかりしていて、色画用紙より柔らかい感触があります。指導する先生方は

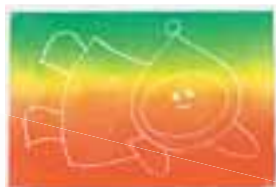
「園児の手にも扱いやすい素材。ちぎったり、くしゃつとすると、作品に味わいが出るのもいいですね」と話します。制作後の作品展は大成功。にぎやかで楽しい野菜畑の出来はえに、みんな大満足でした。



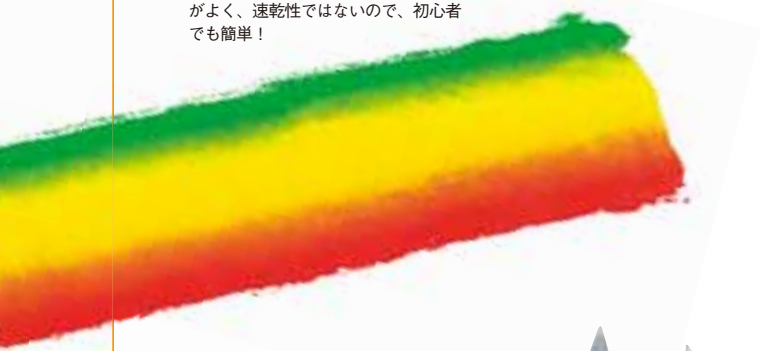
ハピネスカラー 12色セット

ガラスやポリ袋、ペットボトル、牛乳パックなどに着彩でき、乾いても水で落とせる、安全で便利な水性絵の具。速乾性ではないので、写し絵や版画遊びに最適です。

●¥7,900(税込) 材質：容器本体/PET、ナイロン、ポリエチレンの3層構造、キャップ/ポリエチレン カラー：12色(赤・黄・青・緑・黄緑・茶・白・黒・ペールオレンジ・桃・朱・空/各1) 計12個セット 水性ポスターカラー キャップ付きパウチ容器入り(250ml) ※単色1個¥660



ハピネスカラーのステレン版画。伸びがよく、速乾性ではないので、初心者でも簡単!



なみなみペーパー

厚みが折り紙と同程度の紙を波目に加工しているので、園児でもはさみでらくらくカットできます。貼り絵や壁面制作などに使うと、作品が立体的に仕上がります。

●¥12,600(税込) サイズ：幅75cm×10m巻 カラー：6色(赤・橙・桜・茶・白・オリーブ/各1) 計6本セット



キラリンペーパー

子どもたちが大好きな、キラキラ輝くホログラム紙。立体感や奥行き感があるので、華やかな装飾や各種制作にぴったり。想像力がどんどんふくらみます。

●¥12,600(税込) サイズ：幅78cm×3m巻 材質：アルミ蒸着加工上質紙 内容：4種(スターダスト・スパーク・モザイク・クリスタル/各1) 計4本セット

作りたい!気持ちを応援する

描画用品 NEWアイテム

お絵かきや工作の時間、園児たちの目はキラキラ輝いています。想像力をふくらませ、心に描いたものが形になっていく喜び。そんな気持ちを後押しする、描画素材の新商品です。

バチバチ痛い静電気から 園児の笑顔を守りたい

空気が乾燥する冬。服を脱ぐ瞬間に髪の毛がバチッ。そう、静電気のしわざです。この静電気、遊具で遊ぶ園児たちの身体に摩擦が起きて発生することも。遊具の材質や着ている衣服の種類によっては、静電気の帯電量はぐんと増え、バチバチッと痛みを感じる怖〜い存在になってしまいます。子どもたちがいつも楽しく遊べるように、静電気除去について考えてみませんか？

Q 静電気って、 どうして バチッとするの？



A

人の身体には⊕と⊖の電子が存在します。こすれあったりすると、どちらか片方の電子が多くなり、バランスの悪い状態になります。この状態でドアノブなど、電気を通しやすいものに触れると、⊕と⊖のバランスを安定させようとして、⊖が一気に身体に流れ込み、バチッ。このときの放電が、静電気の痛みの原因です。

ある幼稚園にて、園児たちが屋上に設置したチューブスライダーで楽しく遊んでいました。しかし、遊具とその下に敷かれた人工芝が帯電しやすい素材だったため、滑るたびに園児たちの身体には、静電気が帯電。遊ぶのをやめて教室に戻ろうとドアノブを触った瞬間、バチバチッ！それ以来、園児たちにとって屋上は、痛くて怖い場所になりました。静電気は、園児たちが走るだけでも発生しますが、通常は身体に溜まっても、そのまま地面を通して逃げていきます。しかし、チューブスラ



※滑り下りた園児が、立ちあがるときなどに左右の黒い部分（エレキトルライン）に触れることで、静電気を地面に放電。特許も取得した画期的な仕組みです。園児の身体には電気が残らないのでバチバチを気にせずに遊べます。

ある幼稚園にて、園児たちが屋上に設置したチューブスライダーで楽しく遊んでいました。しかし、遊具とその下に敷かれた人工芝が帯電しやすい素材だったため、滑るたびに園児たちの身体には、静電気が帯電。遊ぶのをやめて教室に戻ろうとドアノブを触った瞬間、バチバチッ！それ以来、園児たちにとって屋上は、痛くて怖い場所になりました。静電気は、園児たちが走るだけでも発生しますが、通常は身体に溜まっても、そのまま地面を通して逃げていきます。しかし、チューブスラ

イダーは静電気の逃げ場がありません。だから、滑るたびに、どんどん身体に静電気が溜まってしまうのです。「乾燥する冬でも、園児たちに楽しく遊んでもらいたい」と考えたジャクエツの開発担当者は、ある日、ガソリンスタンドの静電気除去装置を見て思いつきました。「これを用いることで、バチバチしない遊具を作れるのでは？」という試行錯誤を重ねた末、成したのが『エレキトルライン』^(注)です。

1

静電気はまだ起きていないからへいきだよ！

エレキトルラインで エレクトル!?

エレキトルラインが付いている遊具で遊ぶ園児。滑る前と滑った後、身体の静電気はどうなっているのかな？

よーし、好きなチューブスライダーを滑るぞ！

滑る前、静電気はまだ身体のなかに溜まっていません。



エレキトルライン

2

すごい量の電気が、身体にたまっちゃったよ

静電気発生！

うわーっ！静電気で髪の毛が逆立っちゃった！

滑った摩擦で、たくさんの静電気が身体に溜まっています。

遊具と園児との間に摩擦



3

あ、溜まった電気が抜けてく～！

タッチ！

エレキトルラインに触れると、身体にたまった静電気がぬけていくよ

エレキトルラインを通じて、静電気を地面に放電。静電気量は一気にダウンしました。

静電気を外に逃がす



ワンポイントアドバイス

静電気は「気温25℃以下／湿度20%以下」になると、発生しやすいといわれています。冬の乾燥時期は特に注意が必要。園児たちが、大好きな遊具でのびのびと楽しく遊べるように、静電気防止の工夫を心がけたいですね。

滑ったあと、すぐにお友だちと手をつないでも痛くないよ

電気が抜ければへっちゃら。

4

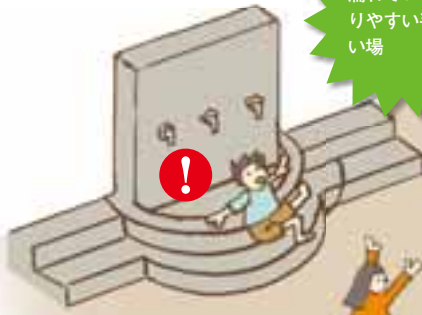




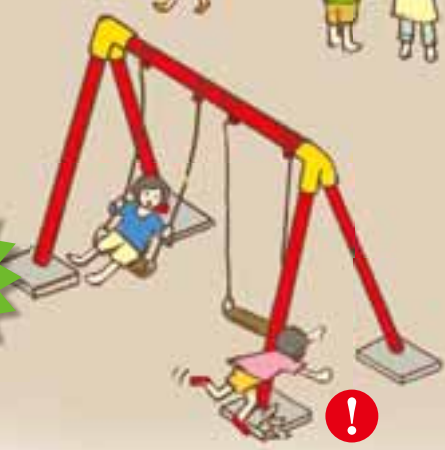
濡れていて滑りやすい手洗い場



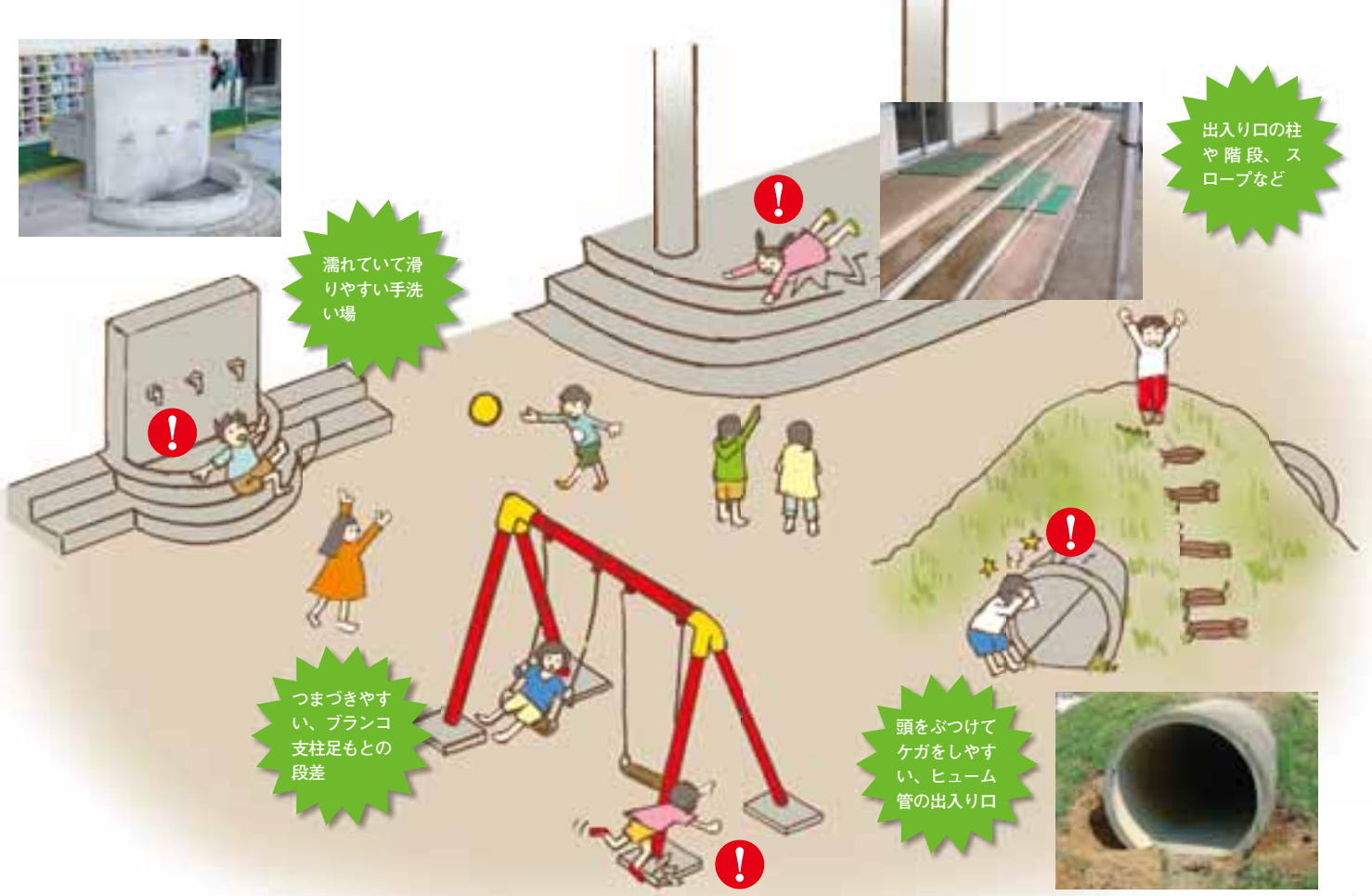
出入口の柱や階段、スロープなど



つまづきやすい、ブランコ支柱足もとの段差



頭をぶつけてケガをしやすい、ヒューム管の出入口



貴園は安全ですか？

気になる場所の危険を予防

貴園では、コンクリート基礎がむき出しになっているところはありませんか？
園児が「遊ぶ」場所だけに限らず、ふだんから通る場所や使う場所、
何気なく座ってしまうような場所なども、予測できない危険がひそんでいます。

万一の事故から園児を守る「JSコーティング」

危険な箇所は、広く平らな面だけではありません。吹付工法の「JSコーティング」は、木材、金属、樹脂など素材を選ばず、さらに垂直面や曲面、凹凸のあるところにもムラなく施工できる安全コーティングです。気になる箇所を高耐久の塗膜で覆うだけでなく、やさしいクッションをはさむことで、園児がぶつかったり転倒したときの衝撃をやわらげ、安全性の向上につながります。



▲コンクリート素材のヒューム管にクッション材を巻き（左）、その上から特殊コーティング剤を吹きつけて完成（右）。

事故原因のトップは転倒

子どもの事故原因を調べると、いちばん多いのは「転倒・転落」の54%。なかでも頭を打つケガが65%を占めています。コンクリートなど硬い素材がむき出しになっている場所に頭を打ちつけてしまうことが大きな原因になっています。経済産業省や医療機関などがケガをするときのシミュレーションを実施したところ、頭がぶつかる場所をコンクリートから衝撃吸収材を施したものに換えると、頭部へのダメージが大幅に減少するこ

硬く危険な部分を覆い隠す

とが明らかになりました。
※産業技術総合研究所分析による
転倒・転落で頭を打ってしまったのは、地面だけとは限りません。柱や手洗い場といった園内の身近な場所も、硬い素材がむき出しになっていれば園児にとっては危険な場所になってしまうのです。しかし、これらの場所を衝撃吸収材で覆うことで事故の発生を最小限に抑えることができます。危険が予測される園内のあらゆる場所を、一度見直してみませんか？

心に響く、園児たちのハーモニー

耳をすますと、園舎の中から楽器の演奏が聴こえます。曲目は、年長さんたちによる『フインランディア』。小山美智江園長先生をはじめ、先生方も園児たちも、お絵かきや体操友だちとの自由遊びと同じくらい、音楽が大好き。園舎のエントランスには、文化勲章受章作家・故富永直樹氏が手がけたブロンズ像『クリスマススイプ』がやさしく佇んでいます。優雅なドレスを身にまとい、バイオリンを弾くその姿は清らかで、まるで音楽を愛する園児たちの心そのもの。「大切な幼児期に、人もの環境との素晴らしい出会いやよい刺激をたくさん与えてあげたい」と微笑む園長先生。「本物を知ること、成長過程でも重要なこと。ブロンズ像を身近に設置することで、自然に美術作品に目を向け、心豊かな毎日を過ごしてほしい」と子どもたちへの思いを語ります。



文化作品のある風景

湘南マドカ幼稚園様



当社の社章は大張子です。大張子は子どもの祓(魔除けのお守り)として古くから愛されています。

ジャクエツのマークは幼児の安全・安心をお約束する印です。



は め て か さ ね て
あ そ べ る チ ェ ア

joint
chair
— ジョイントチェア —



ジャクエツ
www.jakuetu.co.jp

いぬはこ通信バックナンバーはホームページに掲載中です